

特別講演

# アカデミアにおける男女共同参画推進の意義

-科学技術の振興、ならびにワークライフバランスと少子化対策の視点から-

## Gender Equality in Science and the Arts: focusing on Work-Life Balance and Childcare Support



### 猪口 邦子 氏

Kuniko INOGUCHI, Ph.D.

- 衆議院議員
- 元内閣府特命担当大臣  
(少子化、男女共同参画)

- ・元軍縮会議日本政府代表部  
特命全権大使 (在ジュネーブ)
- ・元上智大学教授 (国際政治学)
- ・米エール大学政治学博士 (Ph. D.)

1952年千葉県生まれ。上智大学外国語学部を卒業後、米国エール大学大学院で政治学博士号取得。上智大学法学部教授、軍縮会議日本政府代表部特命全権大使、軍縮会議(ジュネーブ)議長、国連第一回小型武器中間会合議長などを歴任。2005年より衆議院議員。現在は、自由民主党国際局局長代理。

2008年 7月12日(土)  
13:00 ~ 14:30 (開場 12:30)

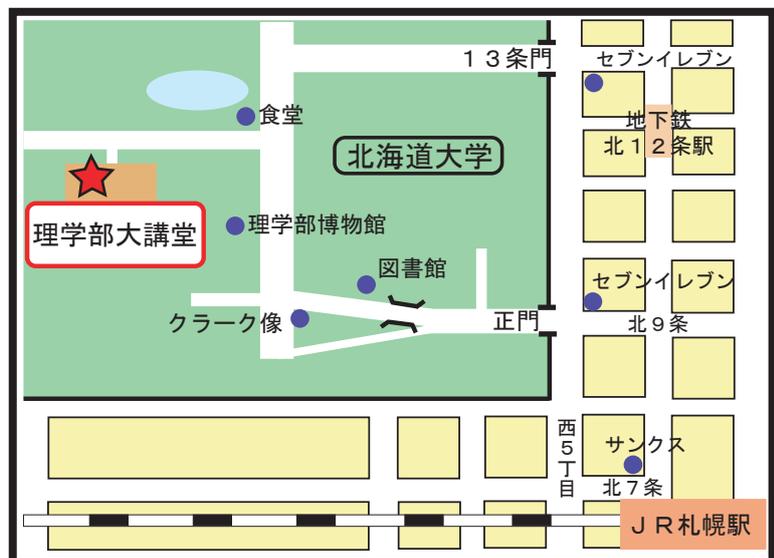
北海道大学 理学部大講堂

Lecture Hall of Graduat School of Science

(理学部5号館2階) JR札幌駅より徒歩15分  
地下鉄12条駅より徒歩10分

入場無料 (どなたでも入場できます)

※講演は英語ですが同時通訳あり



■主催 / 北海道大学 女性研究者支援室 (FResHU)  
■問合せ先 / Phone: 011-706.3625 FAX: 011-706.3692 E-mail: freshu@jim.u.hokudai.ac.jp  
URL: <http://freshu.ist.hokudai.ac.jp/>  
□構内はお車でのご入場はできません

